



補 増

江戸各所業歌

六ノ上

特別
ル生
3698
7



門凡4
號3698
卷7

第一
第二
第三
第四
第五
第六
第七
第八
第九
第十
第十一
第十二



増補江戶名所考卷六 巻目録
吉原傾城町
堀河浄瑠璃附 鳳来寺
日向寺
廻白院附 酉乃年比火刺
三股 五逆 花火
奥岩寺 弥勒寺 并 大橋
海福寺
永代高八幡宮
南本願寺
赤坂氷川明神
永田馬場乃山王権現
霞が関附 霞



早稲田大学図書館
25.4.12
蔵 来

天保十一年

増補 浮城物語 卷第六

右京傾城町

第一

此のや世々傳へし家。右京乃傾城町と一見せん。比羅八社
 乃非樂。仙傳のうかり声と云々。中つらうらさるゆめふの
 ころ。乃六あともなりうらうらとひらるとんとあふ。ちや
 せんの家ゆと海と一あはに。そつとせぬやうのそめくぬい
 そや。あつらひかうものそバ。屋がとらてあがつた。むさとほさ
 まうらうが。屋金門とて。鬼にうとく。家持女乃あせうら
 とあつらう。あまあふ。ただとあつらふとて。うらうらとい
 のむか。どうともぬけさぬ。ゆめあふぞあせうら。さるむか
 ほくひく。ゆめゆめ。後系書乃うら海の大乃と。七八所經乃
 境と。あふむらて。又六町と。あつらうと。あつらふたのうらに







